

## インフォメーション Information

### 語学講座受講者募集

#### ○英会話(中級)・韓国語・中国語

講座申込みのおおまかな目安:

【英会話】 日常会話ができる程度

【韓国語】 基礎学習経験者

【中国語】 基礎学習経験者

期 間：平成24年1月10日～3月13日  
の毎週火曜日(全10回)

時 間：19:00～20:30

#### ○英会話(初級)

目 安：あいさつができる程度

期 間：平成24年1月12日～3月15日  
(毎週木曜日・全10回)

時 間：13:30～15:00

#### 上記講座の詳細と申込方法

会 場：市役所会議室

定 員：15人

受 講 料：10,000円

対 象：FAIR会員(FAIR非会員は協会に入会していただきます。  
年度会費2,000円)

締 切 日：12月22日(木)(必着)

申込方法：①住所②氏名(ふりがな)③年齢④性別⑤電話番号⑥希望講座名⑦FAIRの会員か非会員かを明記し、往復はがきまたはE-Mail(タイトルを講座名にして送ってください)でFAIR事務局へお申し込みください。

応募者多数の場合は抽選

※電話・FAXでの申し込みは受け付けません。

そ の 他：講師の都合で開講日を変更することがあります。また、受講生が少ないと開講できないこともあります。

#### ○日本語教室

期 間：平成24年1月10日～3月13日  
の毎週火曜日(全10回)

時 間：19:00～20:30

会 場：市役所会議室

対 象：日本語を学びたいと希望する外国人

定 員：15人

受 講 料：3,000円

申込方法：随時受け付け

#### ◆ Clases de Japonés (Nivel inicial)

Duración: 10 de Enero al 13 de Marzo (todos los martes) en 10 clases

Horario: 19:00hrs hasta las 20:30hrs

Local: Sala de reunión de la Municipalidad, Para las personas que esten interesadas en aprender el idioma Japonés.

Nro de vacantes: 15 personas

Valor: ¥ 3.000 por las 10 clases

Mayores Informaciones: llamar a la Municipalidad, al siguiente Tel: 0544-22-1246

#### ◆ AULA DE JAPONÊS (CURSO PRIMÁRIO)

Duração: 10 de Janeiro~13 de Março. (todas as 3as-feiras) Em 10 aulas

Horário: 19:00hrs.~20:30hrs.

Local: Sala de reunião da prefeitura

Poderão participar as pessoas que realmente tem interesse em estudar Japonês. S/Outros requisitos.

Nro. de vagas: 15 pessoas (por ordem de chegada de inscrição)

Taxa: ¥ 3,000 para 10 aulas

Entrar em contato com a associação de Intercâmbio cultural de Fujinomiya (Fujinomiya shi Kokusai Koryu Kyokai) Tel: 0544-22-1246

#### ◆ Japanese Conversation Course

Period: Jan. 10~ Mar.13 (10 Tuesdays)

Time: 7:00p.m. ~ 8:30p.m.

Place: Fujinomiya City Hall

Fee: 3,000 yen

Fujinomiya Association for International Relations (FAIR) gives non-Japanese residents an opportunity to learn Japanese. Applications will be accepted at the FAIR Secretariat. The first 15 non-Japanese will be accepted.

For further information, contact the Fujinomiya Association for International Relations (FAIR), Tel: 22-1486 / Fax: 22-1239

#### ◆ 日語教室

日期：1月10日～3月13日(逢星期二, 10次) 下午7点～8点30分

地址：富士宮市役所会議室

対象：希望学日語の外国人

定員：15人(以报名的先后顺序而定)

費用：3,000 日元

报名：随时

询问：富士宮市国際交流協会(生活商量課国際交流内) 电话 22-1486 / 传真 22-1239

FAIR 語学講座、その他講座の  
問合せ・申込先

〒418-8601 富士宮市弓沢町150

FAIR(富士宮市国際交流協会)事務局

TEL:22-1486 FAX:22-1239

E-mail: info@fair-fujinomiya.com

#### ○世界の料理教室 トルコの家庭料理

今年度2回目の料理教室は、世界3大料理の一つ、トルコ料理です。

日 時：平成24年1月14日(土)  
10:00～13:00

会 場：富士宮市立富士根南公民館

定 員：15人(先着)

受講料：FAIR会員 1,000円

一 般 1,500円

申込み：12月7日(水)午前9時より  
電話で受け付けます。

連 絡：富士宮市国際交流協会(FAIR)  
TEL(0544)22-1486

#### ○ウルトラトレイル・マウントフジ

##### 通訳ボランティア募集

東日本震災の影響で延期になった、富士山1周を走り歩くウルトラトレイル・マウントフジは来年5月に開催の予定です。

富士宮市内にはエイドステーション(休憩所)が2カ所(西富士中学校、麓山の家)設置されます。このエイドステーションの「通訳ボランティア」を募集しています。詳細はお問合せください。

連絡先：〒418-8601

富士宮市弓沢町150番地

富士宮市役所 企画経営課

政策推進係

TEL:0544-22-1113

FAX:0544-22-1206

Eメール:kikaku@city.fujinomiya.

shizuoka.jp

### 編集後記

フェスティバルに向けていろいろと動いています。今までの雰囲気を残しつつ、真新しいイベントになるかもしれません。楽しみに。

こういった国際交流関係の情報は、HPやfacebookなどを通して流しています。どうぞアクセスしてください。

実は、私自身のマイブームがfacebook...なのかも。そんなにたくさんの「友だち」がいるわけでもないのですが、海外にいる大学の同級生を発見したり、香港時代の元同僚、仕事仲間、友だちと、往年のアイドルや映画、アニメの話で盛り上がりたり、台湾、インドにいる趣味仲間と情報交換したりと、ネット上でおしゃべりしています。面白い情報をシェアしたり、気になる話や写真に「いいね」をクリックしたり。そんな小さなことからでも会話が始まったりするので楽しいですよ。(事務局 塩川)



## 国際交流フェスティバル2012 開催

FAIRのビッグイベントの一つ「国際交流フェスティバル」が年明けの2月に開催されます。会員、一般から募った実行委員たちが、国際交流と多文化共生をテーマにこのお祭りを作り上げようと、9月からミーティングを重ねてきました。その成果をぜひお楽しみください。新しい出会いと再会から、世界を広げていきましょう。



日時：2012年2月19日(日)10:00～15:00

会場：富士宮市民文化会館

入場：無料(ただし飲食、体験は有料)

内容：国際交流団体展示、日本文化体験、世界の歌と踊り、スタンプラリー、ワールド・カフェサロン、募金活動、フードコート、ほか

※ボランティアとして当日・前日にご協力いただける方は、事務局へご連絡ください。中学・高校生にはボランティア証明書を発行します。

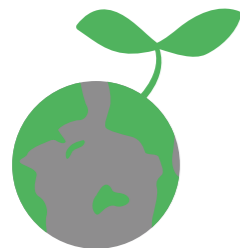
### FAIR 富士宮市国際交流協会 紹介パンフレットが 完成



FAIR 専門委員会の委員長と副委員長たちで案を出し合い、十数年ぶりにFAIRのパンフレットを作成しました。

カラーで見やすくFAIRの活動を紹介しています。会員申込みのがきも付いているので、入会を希望する方も手軽に申し込みます。

今後、イベントごとに配布していく予定です。事務局にも備えてありますので、希望者はお問い合わせください。





**富士山と一緒に**  
(후지산과 함께)  
張恩廷 (ジャン ウンジョン)  
孫ボラム (ソン ボラム)

韓国

張：今年初めて富士宮の秋祭りを見ました。山車の競り合いは本当に迫力があって、とてもびっくりしました。富士宮にはすごいお祭りがあるんですね。

孫：私は、今年の夏に初めて見た御神火祭が思い出に残っています。韓国ではこのような大きいお祭りがあまりないので、街中の人が出てくるこのお祭りはすごいと思いました。

張：日本に来てから、友達と富士急ハイランドへ行ったりもしています。日本のテーマパークは本当に楽しいです！何回も行っていきます。

孫：私も日本のテーマパークが大好きです。私は張さんの2倍くらいの回数遊びに行っていますよ。日本といえば、着物や浴衣もとてもきれいですよね。日本文化の中で私が一番好きなものです。

張：今は日本語を勉強している最中ですが、富士山のふもとでの勉強は気分もいいですね。きれいな富士山を見ながら生活できるのはぜひたいと思います。

孫：それだけじゃなく、静かで勉強に集中もできますし。これからもここでがんばっていきたくいです。



向かって左が張さん。右が孫さん

# 外国籍市民を対象に防災訓練を実施!

## 41人が参加

11月13日(日)、富士宮市役所を会場に、富士宮市消防組合・日本赤十字奉仕団・富士宮防災VCの協力のもと、外国籍市民を対象とした防災訓練が実施された。毎年恒例の行事となっているが、今年は特に東日本大震災や富士宮で震度6強の地震を体験した後だったので、自主的に参加する人が多かった。



ケガ人みたい！三角巾での手当法

ら聞こえてきました。その中で、ペルー出身のヤギさんは「ペルーでも地震があったので、特に慌てることはなかったが、怖かった」と話していました。やはり大きな揺れを経験していても、恐怖は付いて回ります。

また、地震や災害に対して準備してあるかと聞いたところ「懐中電灯を常備」という答えが



うわっすごい煙！火事の時はずっとこわい

2時間ほどで、消火訓練、煙体験、応急救護体験、ロープワーク、止血訓練、非常食試食などを行なった。

広報交流委員会では、外国人交流委員会と協力し、参加者の皆さんに、インタビューを行ないました。

まず、3月に起こった地震に対して、どうだったか尋ねてみましたが、「怖かった」という答えが全員か



ロープの結び方を習います

多く、パキスタン出身のハフィズさんやブラジル出身のオスニさんは、非常用持ち出しバッグを作って置いてあるそう。また、韓国出身の希宣さんは「車に非常用持ち出し品を準備している」そうです。

ほかに「火事に対する準備はあり、火災報知器や消火器はある」と答えた人も。また、「非常食と水を2、3日分蓄えてある」、「パスポートや衣服、お金」といった答えもありました。



大勢の外国籍市民が参加

まだ来日して間もない人たちからは、「自分の国では地震がなかったので、何を準備すればいいのか分からない」といった声もありました。

避難場所を知っているか聞いたところ、3月の地震を体験した人たちは全員知っていました。また、研修生として来日している人たちも、企業から教えられたのでしょうか。「知っている」と答えていました。「知らない」と答えた人でも「近所の人に聞きたい」と話しているの、ご近所に外国の人がいたら、地区のことについて、教えてあ



非常食の試食「意外においしい」

スリランカ出身のカピラさんは「家具に転倒防止対策をしている」、ブラジル出身のエイロサさんは「5階に住んでいるのでロープを用意している」とのこと。それぞれ暮らし方に適した準備をしているようです。



実際に消火器を使っでの消火訓練

げてください。

そして、今回の防災訓練は役に立ったかと聞いたところ、質問した全員が「役に立った」と答えてくれました。「特に煙の体験はためになった」、「今日憶えたことが人を助けるうえで役に立つ」、また「今日来ていない人に教えてあげたい」と防災に対する知識を深めたようでした。

## 外国籍の中学生対象 進路相談会



7月28日(木)、富士宮市立大富士中学校会議室で日本語を母国語としない生徒、外国籍の生徒と父母を対象に、進学相談会を開催した。

富士宮市内の高校から、北高の谷副校長、西高の齊藤副校長、東高定時制の高井教頭、星陵高校の下村入試広報課長の4人が、それぞれの学校の紹介をした。

また、中学校側からも進路担当教諭による高校進学のアドバイスがあった。

もちろん学校でも生徒たちに進路の指導をしているが、生徒だけでなく、保護者も日本語での説明では理解不十分だったので、今回の相談会では、母国語の通訳を介したことで、疑問や不安が取り除かれたのではないかと思います。

## 市民生活展 出展

10月15日(土)、16日(日)の2日間、富士宮市役所を会場に、市民生活展が開催され、FAIR(富士宮国際交流協会)もこれに出展した。

当協会が出したブースは、スタンプラリーのポイントにもなっていたことから、600人を超える人が立ち寄った。国際交流クイズでは、クイズに答えながらも外国籍の市民のこともっと理解できるように、という考えで問題を作ったが、どうだったろうか。

だが、大人も子どもも夢中になり、国際交流クイズに挑戦してくれた。ヒントを出したり、質問に答えたりする中から、訪れた市民の皆さんに国際交流協会の活動を知ってもらえたのではないだろうか。

